

協立病院の第39回

知って  
得する！

# 健康教室

## 食中毒について

協立病院 院長 吉本 悟峰 先生

今冬、ノロウイルスによる食中毒が流行しました。食中毒とは、有毒な微生物や有毒物質を含んだ飲食物を食べたために起こる健康障害のことです。嘔吐、腹痛、下痢などの症状を起こし、春先から梅雨、夏の暑い湿気の多い時期に多発します。本日は、食中毒にかかった時の潜伏期間、症状、治療法、予防策等について勉強します。

日 時 : 平成29年2月14日(火) 14時~15時  
(受付:13時半~)

場 所 : 協立病院 検査棟 2階 大会議室

参加費 : 無料

参加ご希望の方は事前に受付まで参加申込書をご提出下さい